

第3回 タウンミーティング（地域自治会意見交換会議）議事要旨（山手、片山、千一、岸部地域）

開催日時：平成29年6月13日（火）午後2時～

場所：男女共同参画センター

参加者数：34人

地域	No.	事前の住民意見	当日の住民意見・市の回答
山手	1	災害時要援護者名簿の情報提供に関する同意確認書の提出期限（平成28年6月末）から1年近く経つ現在、吹田市と地域支援組織（自治会等）との協定も得られないまま、進んでいない。市として危機管理について認識が欠如しているのではないかと。また、提出された対象者はどのように考えるべきか。	<p>（市長回答） 個人情報保護法の改正により、ますます同意を得ることが難しくなっている。自主的に情報を出してもらわないといけない。同意を得ることについては、福祉部が努力中である。</p> <p>（市民意見） 災害時要援護者名簿の情報提供に関する同意確認書を出した人はどのようにすればよいか。連合自治会では同意確認書について持ち帰って検討要とのことで止まったままである。</p> <p>（市長回答） 持ち帰ってヒアリングをして対応する。（※）</p>
	2	平成24年より、公民館建設の会議を30回以上行い、市に要望書を提出した。平成28年12月には公民館建設について市の方から「わかりました」との返事もらった。それから、約半年経っても何の話もない。市長は今の状況をどう思うか。	<p>（市長回答） （※）平成25年災害対策基本法の改正に伴い、行政集約方式となり、同意確認のうえ地域支援組織（自治会）に名簿を提供するため、協定を結び直そうとしたが、協議が整わなかった。その後、ブロック別会議を開催し、ご意見をいただき、協定締結に向けて努力してきたが、自治会連合協議会の総意が得られず、協定締結に至っていない。 「時間を掛けても使える名簿を」とのブロック別会議でのご意見に対して、個別に地域支援組織と協定が結べるよう進めている。</p>
片山	3	大和大学ができたことで、JR吹田の駅前区域においては、学生の強い動線が生まれたといえる。片山商店街は、特に大和大学と近接しており、大学生のコミュニティスペースとして、可能性を秘めた場所だと考えるが、市長は大学と商店街の連携について、どのようにお考えか。また、JRにて通学する市内学生の動線について、どのようにお考えか。	<p>（市長回答） 大和大学が開学し賑やかになったが、市民病院が移転しJR社宅跡の問題もある。今後の見通しはどうなっているか。</p>
	4	片山地区は、傾斜があり、高齢者が買い物を行ううえで、不便とすることがある。これまでは、片山商店街のサンゼリア千里が宅配を行っていたことから、外出が困難な高齢者の買い物ニーズも満たされており、生活が維持できていたが、経営者が変わり方針の変更で宅配が廃止され、高齢者の買い物問題が地域では大いに問題視されるようになった。 福祉巡回バスの廃止、阪急バスの運行本数減などで、地域の高齢者の移動手段は限られている。地域のスーパーに左右されざるを得ない、高齢者の孤立化問題について、考えを聞きたい。	<p>（市長回答） 坂の上に住宅街があり、坂がきついので住宅街が下に下りてきました。周辺から人が戻り、住宅バブルになっている。行政が移動手段確保を行うには税金をいかに使うかの問題がある。昔の買い物時における隣近所への声掛けが復活すればよいが、今はない。高齢者の買い物時の助け合いができればよいと思う。市民病院跡地は民間に売却する。</p>
	5	吹田市都市計画マスタープランにおいて、JR吹田駅付近を都市拠点と位置付けているが、片山地区には、市民病院、片山浄水所跡地ほか、広大なスペースが今後出現してくるものと思う。多様な都市機能の集積を目指すために、どのように土地を活用すればよいとお考えか。	
千一	6	JR吹田駅地下の自転車通路の自動化をお願いする。前後のカゴに荷物を載せて自転車を押している高齢の女性や電動自転車に乗る女性にとって通路の階段はきつ過ぎると思う。予算計上は難しいのか。	<p>（土木部長回答） 予算上は厳しいが、不便さは十分理解している。</p> <p>（市長回答） 電動自転車は前後のカゴに荷物を一杯積んでも軽く走れるが、押しているときは自転車と荷物の重さが相まって重くなる。現在の基準は普通の自転車を基準にしているため、今全国的な問題になっている。国への要望事項と考えている。</p>
	7	リニューアルした藤が丘の大井池公園に時計台を設置してほしい。	<p>（土木部長回答） 設置に向けて調整中。具体的に進めている。</p>
	8	JR吹田駅～健都に続く遊歩道の空いているスペースに有料のパーベキュー広場を作してほしい。	<p>（土木部長回答） 遊歩道は法律上道路なので、パーベキューはできない。臭いや煙やごみ問題もあり基本的に実現は困難である。</p>
	9		<p>（市民意見） タウンミーティングの開催時間を仕事を持っている者でも参加できるように配慮されたい。併せて大きい問題小さい問題にかかわらず答えてもらえるのか。</p> <p>（市長回答） なるべく皆さんに近い所で開催したいと考えている。平日、休日、午後、夜間の時間帯それぞれにご参加いただけない方がいる。悩みどころである。大きい問題小さい問題何でも結構で、こちらで仕分けをする。</p>

第3回 タウンミーティング（地域自治会意見交換会議）議事要旨（山手、片山、千一、岸部地域）

開催日時：平成29年6月13日（火）午後2時～ 場所：男女共同参画センター 参加者数：34人

地域	No.	事前の住民意見	当日の住民意見・市の回答
	10		(市民意見) 健都の駐輪場が来年春で閉鎖になるので、駐輪場の代替を考慮されたい。 (土木部長回答) 駐輪場の契約期間延長を交渉中。併せて保管所を駐輪場にすることと新たな駐輪場も検討中。
	11		(市民意見) 犬の糞の後始末がなく、皆さん困っている。たばこのポイ捨て条例のように市の条例を作れば、抑止力になるのではないかと。 (市長回答) 罰金制度は判り易く、一見効果的に見えるが、マナーの面で罰金制度を入れる社会は監視社会なので、マナーの向上を訴えていきたいと考えている。
	12		(市民意見) 市の職員の教育をしてほしい。タウンミーティングの意見提出時に担当室課内で情報共有ができていなかった。 (市長回答) 本日担当室課が来ているので、今後はそのようなことはないと思う。
	13		(市民意見) 片山中学横、名神沿いの木が倒れている。 (市長回答) 土木部からネクスコ西日本へ連絡させる。(※)
			(※)当日、撤去済
	14		(市民意見) 吹田警察署から水道部へ向かう道に歩道を設置されたい。 (市長回答) 道路幅一杯で民地を買収するしかない。お金をかければできるが、他にも事業があり、優先順位の高いものからとりかかる。
	15		(市民意見) 岸部南から岸一小学校への地下道の電灯が暗いので、LEDに替えてほしい。 (土木部長回答) 近々LEDに替える。LEDは熱エネルギー節減と長寿命化が図れるが、全体の照度は同じである。指向性が強いので部分的に明るくなるが、照度が十分なのに暗いと感じる場合、照度に慣れる必要がある。
	16		(市民意見) タウンミーティングは必要と思う。地域力は大切。自治会加入者と未加入者を区別せざるを得ないが、お互いを尊重しなければならない。自治会加入者には情報が入るが未加入者には入らない。またインターネットでも情報収集しない人も。自治会加入者未加入者にかかわらず意識を高めて地域力を上げていくことが必要。 (市長回答) 災害時に自治会加入者を先に助けて自治会非加入者は後で助けるという社会になることは望んでいない。自治会に加入したくてもいろんな事情によりできない人がいる。
	17		(市民意見) 災害時に市職員をあてにしている。災害時に市から頂けるお水や必要な食料の数を聞けばすぐに世帯の人数を答えてくれた。 (市長回答) 大災害時には市職員も被災者になるため、職員も参集できない。道路も寸断されている。各自で水などの備蓄をお願いしたい。行政による対応は早くても2日目以降からと考えてほしい。
	18		(市民意見) 片山中学校に20～25分かけて名神を越えて通学している生徒がいる。市民病院跡に中学校を移転できないか。 (市長回答) 片山中学校の移転はない。30分で着くなら中学生なら十分と考えている。全国では1時間かかるところもある。非常に恵まれた市域と考えている。
	19		(市民意見) 自治会の加入率は50%である。単一自治会への加入はどのようにしているか。市からの補助なくして自治会活動は難しい。自治会加入者を増やすとともに自治会の活用を考えないといけない。 (市長回答) 市と自治会は対等であり、市の下部組織ではないので、市が自治会を活用するものではない。個人主義になり、今は自治会に入って何か良いことがあるのかという考えから自治会に入らない方もいる。既存の自治会は変わっていくと思う。行政もその変化についていけないといけないと考えている。みんながつながっていく場や道具は変わっていくと考えている。